



旧本庁舎とアンモナイト

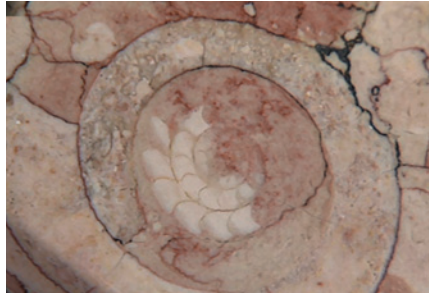
昭和5年に建設された一宮市役所旧本庁舎。当時の建築技術の粋を集めた鉄筋コンクリート2階建て（一部3階）で、日本で最初の対面式カウンターも採用されました。往時の一宮市の勢いを示す、堅固で威厳あふれる旧本庁舎は、凄惨を極めたあの昭和20年7月の一宮空襲でも焼け残り、壁には焼夷弾が当たった跡が残っていました。戦後、巡幸で一宮に立ち寄り、焼け野原となった市街地を眺めて、当時の吉田萬次市長に「一日も早い復興を願われました。」

戦前の人々の豊かな暮らし、空襲警報とともにサーチライトが夜空のB29爆撃機を不気味に映し出した戦中、そして全国でも稀な速さで進められた戦災復興事業。その後の繊維産業がチャマン景気、大きな被害を



26年の現在の新庁舎完成にともしない取り壊されました。階段手すりの大理石の中にはアンモナイトの化石も含まれており、その部分は新庁舎13階の第1委員会室傍聴席手すりにそのまま再利用されています。

市民の皆さん、市議会常任委員会傍聴に合わせアンモナイトの化石を探しに来られませんか。それは一億年程前にタイムスリップできる白亜紀の古代ロマン。ぜひ、9月定例会市議会には常任委員会傍聴にお出かけください。アンモナイトもお待ちしております。



もたらした伊勢湾台風など、市民の幸せ、苦難、希望を約85年にわたってずっと見つめてきた旧本庁舎も、平成

市議会議員の寄付は禁止

議員が選挙区内の方に寄付をすること(中元、香典などを含む)や有権者が議員に寄付を求めることは、公職選挙法により禁止されております。

市民各位におかれましては、この趣旨をご理解賜りますようお願い申し上げます。



編集後記

6月議会に計上された補正予算は、投資的な予算などが含まれているなど、今後の市民生活にとっても関わり深い予算といえます。市民の皆様からは、さまざまな意見も寄せられております。より開かれた議会を目指し、さらなる研鑽を積む構えで、編集委員一同、力を合わせてまいります。

議会だより編集委員会

委員長 島津 秀典

副委員長 鵜飼 和司

委員 渡部 晃久

河村 弘保

高橋 一

彦坂 和子

末松 光生

議会だより138についてのご意見をお聞かせください。(一宮市議会事務局 議事調査課 Tel. 0586-28-9139)

一宮市議会の情報については、一宮市のウェブサイト(ホームページ)からご覧いただけます。

ID 1000010



一宮市マスコットキャラクター いちみん